

令和8年度 幼稚園概要 (令和7年10月1日の照会に基づく)

幼稚園名称		学校法人双葉学園 双葉幼稚園						
所在地・問合せ先		〒981-0952 仙台市青葉区中山八丁目12-15 TEL: 022-278-8085 FAX: 022-278-8085						
定員		240 名 (令和7年10月1日現在の在園児数: 150 名)						
令和8年度 園児募集定員		満3歳児 の入園	入園の可否		可			
			入園可能時期		誕生日の日から(ただし4月生まれは下旬から入園可能)			
		3年保育(年少)		2年保育(年中)		1年保育(年長)		
		50 名		10 名		10 名		
常勤教員数		9 名						
給食		実施の有無		あり				
		実施日		週 4 日 (月・火・水・金)				
		調理場所		園外				
通園バス		あり		主なバス 運行範囲		中山・川平・西勝山・国見ヶ丘 南吉成・栗生・愛子・錦ヶ丘		
登園日・教育時間		月火水木金 9:00～14:00						
休 業 日	長期休業日	春休み		3月 20日		～ 4月 10日		
		夏休み		7月 19日		～ 8月 25日		
		冬休み		12月 23日		～ 1月 10日		
	その他休業日		土曜日・日曜日・祝日・創立記念日(6月22日)・行事の振替日(年2回)					
未 就 園 児 教 室 ・ ク ラ ス	実施の有無		あり					
	未就園児教室名		「さくらんぼキッズ」 「ぷち」					
	主な活動内容		・地域の未就園児とその親を主たる対象として、親子が楽しく触れ合える運動やリズム遊び、ゲーム、工作、七夕やクリスマス等の季節行事などを実施している。 ・ポスターやホームページなどで広く参加を呼びかけている。					
	対象年齢		活動回数		活動時間		定員	
	1～3歳児		5～3月 月1回 土曜日		10:00～11:00		50 名	
	1～3歳児		5～3月 月1回 平日		11:10～11:40		30 名	
			月 回 曜日		～		名	
	その他		毎月1回 園庭を開放 10:00～11:00					
	料 金		無料					
	利用方法		毎回申込(直接または電話022-278-8085)					
特別支援教育		受入れの可否		応相談				
		方 針		・障害の有無に関係なく、集団での保育が可能であれば基本的に受け入れている。 ・事前に相談できることが望ましい。				

保育料等費用	無償化対象(※1)	保育料(月額)	全額無償となります。		
	無償化対象外(※2)	入園時費用	入園申込料	3,000円	円
			施設協力費	20,000円	円
			制服用品代等	およそ40,000円	円
					円
		その他月額費用	教材費	2,000円	円
			給食費	5,200円	円
			通園バス代(利用者のみ)	3,500円または4,000円	円
					円
	その他費用	父母の会 会費	年2,400円	円	
			円		
預かり保育	早朝預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限	平日(月～金) 7:30～9:00 人数の上限なし		
		料 金(※3)	7:30～8:00 100円、8:00～9:00 200円、月額最高2,000円		
	通常日預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限	平日(月～金) 14:00～18:30 人数の上限なし		
		料 金(※3)	1時間200円 ただし18:00～18:30は100円、月額最高10,000円		
	休業日預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限	長期休業日の平日(月～金) 7:30～18:30 人数の上限なし		
		料 金(※3)	1時間200円 月額最高12,000円		
	実施しない日	土曜日・日曜日・祝日・お盆期間・年末年始(12/29～1/3)			
	新入園児の入園式前の利用(4月1日から)	応相談			
		事前面談の上、アレルギー疾患等の重篤な既往症がない場合に受入			
	卒園児の卒園式後の利用(3月末まで)	可			
◆◆幼児教育・保育の無償化について◆◆ ※1 保育料については、全額無償となります。 ※2 実費として徴収される費用(通園送迎費、食材料費、行事費など)は無償化の対象になりません。 ただし、年収360万円未満相当の世帯の子どもと第3子以降の子どもは、副食(おかず、おやつ等)費用の減免制度があります。 ※3 預かり保育の利用料は、施設等利用給付認定(新2号・新3号)を受けた子どもを対象に、利用日数に応じて日額450円(3～5歳児クラスは月額上限11,300円、満3歳児は月額上限16,300円)まで無償となります。 ⇒ 詳細は、仙台市ホームページ「幼児教育・保育の無償化について」をご覧ください。 https://www.city.sendai.jp/nintechosa/mushouka_gaiyou.html					
児童の安全確保に向けた取り組み		・絵本や紙芝居等を用いて児童の防犯教育を行っている。 ・保護者にはネームプレートの着用を義務付けている。正門でインターホンを押し、ネームプレートの確認を受けたのち園内に入ることができる。 ・不審者侵入を想定した避難訓練を年3回行っている。			
卒園児の通う主な小学校		川平小学校・中山小学校・錦ヶ丘小学校			
その他(特色など)		・お子さんに食物アレルギーがある場合、給食献立の成分表をもとに担任と保護者間で連絡を密に取り合い、事故の未然防止に努めている。 ・外部から専任講師を招いて体操教室、英語活動を行っている。知育開発教材「めんたるぷれい」を導入している。			